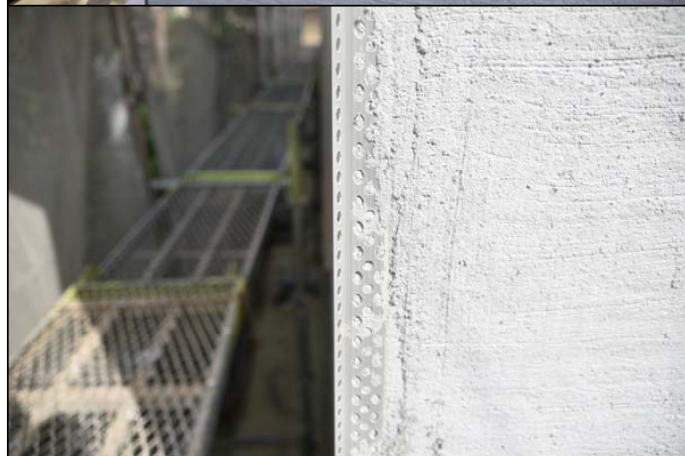


現場名称	直江町の家 梅田様邸新築工事	監理項目「ラスモル下塗り」
作成者	川本	



[下塗り状況確認]

梅雨も明けて雨が落ち着いてきましたので、外壁周りの工事が進みます。今日は外壁モルタル(商品名でラスモルと呼びます)の下塗り状況の確認を行いました。  
 写真を見ると、線状のコテ跡が残り粗いように思えますがこれはモルタル塗りの基本で下塗り→中塗り→上塗りにかけて、下は粗く、上塗りにかけて徐々に綺麗に押えて面をつくります。そうすることで塗り重ねの吸着を高め、モルタルの剥離を防ぐこととなります。



[端部役物確認]

モルタル塗りの端部、コーナー部には専用の役物を設けて綺麗なラインがでるよう設計していますので各端部の役物設置の確認を行いました。  
 塗り重ねて仕上がると見えなくなります。



[構造金物確認]

以前、構造金物検査の際に取付ができていなかった金物が設置完了しましたので、残りの金物を全てチェックを行いこれで金物は全て施工されました。



[工事遠景]

このところ監理報告の写真が詳細のズーム写真ばかりでしたのでメイン空間の全体の写真を載せさせていただきます。  
 内部空間の大きさや開口部が徐々にできてきており、視線も抜ける広々とした空間ができております。  
 この空間が中々現地へ来られないご主人に伝わると良いです。